

遊びの工夫

R7・6・3（火）佐藤菜摘



今日は、異年齢の友達と一緒に遊んだりのかわわりを深めたりして充実した時間となりました。「積木で滑り台作らない？」と提案した蓮ちゃん。早速そばにいた、明慈くんに声をかけました。すると「いいよ！」と即答し、滑り台作りが始まりました。どんな風に作るか話し合いながら遊びを進めていました。想像以上に楽しそうな滑り台が完成しました！滑ってみると、お尻スレスレで、なんだかちょっぴり不安定。小さい子が遊ぶ様子を見て、「危ないからもっと座る部分を広くしない？」と、蓮ちゃん。

そこで...



スペースを広くしたり、滑り台のわきに大きな積木を高く積んで、落ちないように工夫したり、友達のことを思いながら一生懸命考えて組み立てる二人の姿に感心させられました。また、明慈くんは、滑り台が崩れるたびにそっと修正してくれました。二人のおかげでみんな思う存分楽しむことができたようでした。もちろん、蓮ちゃんも明慈くんもいっぱい滑って遊びましたよ～☆

お兄ちゃんみたいに
作りたいな・・・

僕が作ってあげるよ！



お城ごっこ



友達とごっこ遊びのイメージを共有しながら、仲良くやりとりしていましたよ。